国際ロータリー第2780地区第1グループ　WEEKLY REPORT MIURA RC

三浦ロータリークラブ 週報

2009～'10年度 国際ロータリーの テーマ

◇ 国際ロータリー会長
ジョン・ケニー（スコットランド、グランジマウス）
◇ 国際ロータリー第2780地区ガバナー
奥 津 光 弘（秦野中RC）
◇ 国際ロータリー第2780地区第1ｸﾞﾙｰﾌﾟ
ｶﾞﾊﾞﾅｰ補佐 佐久間 博 一（横須賀RC）
◇ 三浦ロータリークラブ
会 長 笠 倉 正 弘
副会長 秋 本 清 道
幹 事 菊 池 恵
◇ 広報委員会（広報.雑誌.IT）
委員長 荒 宏 昭
副委員長 芹 川 直 行
事務局 山 田 香
◇ 例会日 毎 週 木曜日12 時30分点鐘
◇ 例会場 三浦商工会議 3 階 ホール
◇ 例会場所＆事務所住所
〒238-0243 三浦市三崎2丁目22番16号
◇TEL 046(881)5111㈹ ＊FAX 046(881)3346
◇ **Website ： http://www.miura-rc.jp**

ニコニコBOX集計報告

	本 日	前回迄	累 計
ニコニコ	13,000円	62,000円	75,000円
財 団	1,000円	28,000円	29,000円
ポリオ	0円	7,000円	7,000円
米 山	1,000円	32,000円	33,000円
周 年	0円	1,000円	1,000円
計	15,000円	130,000円	145,000円

２００９年 ９月１７日 第２３３８回 例会

◇ 点 鐘 １８時００分
◇ ロータリーソング『手に手つないで』
◇ ゲスト・ビジター紹介
市立横須賀総合高校 １年 小川 桃子 様
県立海洋科学高校 ２年 坂下 智洸 様
教育委員会青少年教育課主任 幸田 様・ご家族

◇ **1.会長報告 笠倉正弘 会長**

皆さん、今晩は！本日は、姉妹提携のウォーナンブール市へホームステイした市立横須賀総合高校の小川桃子さん、それと今年度行く予定でした県立海洋科学高校の坂下智洸君にスピーチをして貰います。

夜間例会ということもあってか出席率が低くて残念ですがお二人にはこのスピーチの機会を活かして人前で意見を発表するトレーニングとして頑張ってください。

先輩の小田つかささんは今、同じオーストラリアにロータリーの交換留学制度を利用して7月から一年間の留学に行っています。ロータリーの留学制度は交換留学生がお互いの国のロータリークラブが学生をロータリアンの家庭にホームステイしたり、いろいろ面倒をみるところが他の制度と違います。

私も仕事がら外国の方（船長、機関長）とお付き合いが増えてきていて、カタコトの英語で汗をかいています。他国の人とのコミュニケーションを通じて理解、友好を深める事が日本の将来を担う若者には大切な事だと痛感します。

ご家族も応援にきています。頑張ってスピーチしてください。

◇ **2.幹事報告 秋本 清道 副会長**

※第四回ロータリー絵画展開催の予告
※週報 横須賀南西ロータリークラブ
※ハイライト米山１１５
※スカベンジ海岸清掃開催について
三浦市国際交流協会
※三浦市国際交流協会ニュース
※ＮＥＷＳ ＬＥＴＴＥＲ
麻薬・覚せい剤乱用防止センター

◇ ３．出席報告　　吉田　益夫　委員長

会員総数２７名　本日出席１１名、本日欠席１５名　出席率４２．３％
ＭＡＫＥ　ＵＰ
笠倉会員、内藤会員、鈴木康仁会員、鈴木正孝会員、各２回、高木会員、長谷川会員、星野雄会員、吉田益夫会員、各１回により出席率は８８．４％となります。

◇ ４．ニュースの報告

秋本　清道　副会長

笠倉　正弘　ウォーナンブールのスピーチがんばって下さい。
星野　雄　小川さん、坂下君ようこそ。楽しい話しをきかせて下さい。
秋本清道　小川さん、坂下君本日のスピーチよろしくお願いします。
村山智城　病気に依る長欠のお詫び！

◇ ５．ウォーナンブールについて

市立横須賀総合高校　　１年　小川　桃子　様

こんばんは。平成２０年度三浦市青少年姉妹都市国際交流派遣生、横須賀市立横須賀総合高校１年の小川桃子です。

今日は、派遣期間中・前後の心境は派遣の経験を経ての今の心境などについて、お話したいと思います。

まずは、派遣期間中・前後の心境について当時の派遣報告記よりお話したいと思います。

私はウォーナンブールに行く前、不安よりも期待という気持ちのほうが上回っていました。しかし、まだ英語を習い始めて２年程なのに私の今まで習ってきた英語は通じるのだろうかという心配ももちろんありました。そんな私を迎えてくれたのがオーストラリアの壮大な景色と、笑顔あふれるホストファミリーでした。ホームステイは休日からスタートし、オーストラリアンフットボールを生で観戦するなど、その日はホストファミリーと一緒に盛り上がってしまいました。

月曜日からの学校生活では、１６００人を前にしての自己紹介など、はじめは緊張ばかりしていましたが、ホストシスターのジョージアが進んで話しかけてくれたり、友達に紹介してくれたりなど、とても気を遣ってくれたので、とても楽しい２週間を過ごすことが出来ました。

次に派遣から１年が経過した今についてです。

昨年帰国してから、私の中でもっと英語を勉強して外国の人と交流していきたいという気持ちが大きくなりました。今は、横須賀総合高校２年次にあるオーストラリアへの派遣制度に参加できるよう、目指しています。そのためにも、授業でＡＬＴの先生と積極的に会話をしたりしています。もし派遣に参加できたら昨年の経験を生かして色々なことに挑戦してみたいと思います。将来も英語に関係する仕事に就きたいと思っています。

また、今年度はウォーナンブールからの派遣生のホームステイ受け入れをさせていただきました。とても楽しみにしていましたが、実際に会ってみると最初はなかなか会話が出来ず、自分が派遣したときのように心配でした。しかし、勇気を出して話しかけてみると相手も興味深く聞いてくれて、とても楽しく会話が出来ました。今年はホームステイ期間が短く、仲良くなれるか心配でしたが、しっかりとお互いを知り合うことができたのではないかと思います。派遣生の子も日本・三浦を満喫した様子でしたし、私もいい経験が出来ました。

これからも自分の体験を多くの人に伝えていきたいと思います。では、短い報告ではありましたが、ここで終わらせていただきます。ありがとうございました。

県立海洋科学高校　　２年　坂下　智洸　様

海洋科学高校２年の坂下智洸です。
自分は海洋科学高校（旧三崎水産航行）で海の生物や海とバイオテクノロジーといった科目を取り、生物系を専門に勉強しています。

昨年度より三崎水産航行は海洋科学高校となり、今まであった４つの科（漁業生産科、食品産業科、水産工学科、情報通信科）が無くなり、海洋科学科一般コース、海洋科学科船舶運航コースとなり全日制から単位制になりました。これにより学習する内容が自由に組めるようになり新たにマリンスポーツやダイビングといった海洋レクリエーションの分野が増えました。

留学に応募した理由

ウォーナンブールが海に近く南半球なので三浦とはまた違った環境、文化が見られると思い興味を持ちインターネットで調べてみて古い港町や鯨がくる海などがあると載っていて海外に出ることができる数少ないチャンスと思ったからです。

今年度は新型インフルエンザの流行があり残念ながら中止となってしまいましたが、来年もし行くことができたら現地での交流、語学についての学習を積極的にしたいと思っています。なぜなら、ウォーナンブールからの留学生受け入れをしたなかで身振り手振りでのコミュニケーションになってしまい、これから大学への進学する中で英語でのコミュニケーション能力がさらに重要になってくると思ったからです。そして時間が許せばウォーナンブールの海洋産業や海洋生物などについても見学、調査ができればと思っています。